

1、令和3年度第10期事業報告（令和3年8月1日～令和4年7月31日）

◎全体概況

「小出スキー場」、「見晴らしの湯こまみ」、「小出公園」、「特定非営利活動」の4つのセクションを通じて、年間を通じて多くの方が活用できるエリアとして一体的に管理を行えるよう事業を行ってまいりました。

小出スキー場の管理運営事業につきましては、3年目となるコロナ禍での運営となる中、新規も含めた学校授業の受け入れをはじめ、新潟県内のご家族連れをはじめとした多くの方からご来場いただきました。そして、新潟県をはじめとした、各種制度の活用や事業連携など、できる限りの運営を行いました。

見晴らしの湯こまみに関する事業については、入念な感染予防対策を継続し、安心して入浴できるような取り組みを行ったほか、老朽化する施設をトラブルなく営業できるよう、予防保全の考え方を進めたことで、トラブルによる休館をゼロとしたほか、スタッフ研修を積極的に行うことで、お客様の有事に柔軟に対応できるように進めました。

小出公園の管理では、1年目の委託業務の反省点を踏まえ、2年目の業務をスタートし、きれいな公園としてゆくことを念頭に置きながら、老木化、生育不良となっている桜の樹勢調査や確実な除草作業、芝生の管理を適切に行ってまいりました。また、公園内に繁茂する特定外来生物の駆除活動も、市民ボランティアの皆様から熱心に行っていただき、目視ではわからないほどに除去がなされました。

特定非営利活動については、スキー場・小出公園及び里山エリアである駒見山を活用し、SDGs（持続可能な目標）のもと、「教育」「健康づくり」「環境保全」のテーマで、幅広い世代にとって年間を通じて体験プログラムを提供できる場となるよう、活動を実施したことに加え、駒見山周辺を整備する有志の皆さんとのコミュニケーションを深め、連携に向けた意見交換も実施いたしました。

それぞれのセクションが自律した運営を行い、収支についても大きな成果を上げることができました。また、各セクションや様々な皆様との連携や参加による活動を行ったことで、令和3年10月に、新潟県環境賞地域づくり部門を受賞するなど、法人設立10年目に向けて様々な成果が出てまいりました。

この成果を活かし、今後のスキー場のあり方や必要とされるエリアとしての認識を常に持ち、様々な課題を解決できる力をつけ、今後につなげてゆく必要があると考えます。

◎小出スキー場の管理運営事業

（概要）今年度は、予定より5日遅れての営業開始となりましたが、豊富な積雪に恵まれ、終了予定日まで休まず営業ができました。また、コロナ禍という状況の中ではありましたが、従来からご利用いただいている学校団体に加え、新たな学校団体の受け入れも行うことができました。

多くの学校団体の受け入れに伴い、同一日の複数校受け入れを行ってゆくため、見晴らしの湯こまみとの連携による食事の提供やレンタル等の受け渡しを実現することで、1日あたりの学校団体の受け入れ数増加の実績もつくることができました。また、連携を継続させたことによって、スキー場の玄関口としての認知度浸透するようになりました。

この他にも、新潟県スキー場協議会と連携したスキーの日花火の打ち上げ。市内3スキー場と共同で、子ども向けの3スキー場共通シーズン券の発行など新たな取り組みを行いました。

但し、課題も山積しており、草刈りや営業人員の慢性的な不足、大雪時の対応、各施設・駐車場等の収容量不足、老朽化する圧雪車や索道設備の一部保守終了などが挙げられることに加え、昨今の電気料金の大幅値上げ、原油の高騰による、軽油・灯油の価格上昇など、課題は山積しております。

今後の「持続可能なスキー場」として、課題解決に向かって様々な関係機関との連携や、機械化を始めとする効率化のさらなる推進、市当局との交渉を今まで以上に行ってゆく必要があります。

○スキー場営業日数

12月29日（水）～3月6日（日） 計68日（昨年比5日減）
 ナイター営業 1月8日開始 計9日実施

○積雪の推移

・12/29（営業開始）110cm ・2/24 280cm（最高積雪）・3/6 190cm（営業終了）

○入り込み人数

12月 850人 1月 9,950人 2月 6,580人 3月 735人 合計 18,115人（昨年比 95.2%）

○年度別入り込み数（人）

| | H25 年度 | H26 年度 | H27 年度 | H28 年度 | H29 年度 | H30 年度 | R2 年度 | R3 年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|
| 12月 | 1870 | 3300 | 650 | 0 | 2800 | 450 | 1160 | 850人 |
| 1月 | 8810 | 12760 | 2720 | 6360 | 10640 | 10800 | 8120 | 9,950 |
| 2月 | 7220 | 6600 | 6760 | 9200 | 6950 | 6940 | 8580 | 6,580 |
| 3月 | 1920 | 780 | 970 | 1220 | 1480 | 940 | 1150 | 735 |
| 合計 | 19820 | 23440 | 11100 | 16780 | 21870 | 19130 | 19010 | 18,115 |
| 1日平均 | 320 | 335 | 227 | 323 | 303.8 | 285.5 | 260.4 | 266.3 |

○年度別営業日数

| | H25 年度 | H26 年度 | H27 年度 | H28 年度 | H29 年度 | H30 年度 | R2 年度 | R3 年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|
| 12月 | 3日 | 11日 | 2日 | 0日 | 9日 | 2日 | 7日 | 3日 |
| 1月 | 27日 | 27日 | 12日 | 19日 | 31日 | 31日 | 31日 | 31日 |
| 2月 | 24日 | 25日 | 29日 | 28日 | 28日 | 28日 | 28日 | 28日 |
| 3月 | 8日 | 7日 | 6日 | 5日 | 4日 | 6日 | 7日 | 6日 |
| 日数合計 | 62日 | 70日 | 49日 | 52日 | 72日 | 67日 | 73日 | 68日 |

※平成31年度は以上少雪のため、省略としました。

○主な活動

| 日程 | 活動内容 | 活動実績 |
|---------|-----------------|--|
| 11月7日～ | 搬器付け等準備作業開始 | |
| 11月6・7日 | イオンモール新潟でのブース出展 | チケットの販売（1日券・温泉セット券） パンフレットの配布（スキー場・こまみ） |
| 11月19日 | ビートルズナイト2021 | 総合スキーセンターを活用したイベントの実施 |
| 12月18日 | スタッフ雇入れ | スタッフオリエンテーション 救命救急等各種研修会の実施 |
| 12月19日 | 安全祈願祭 | 来賓（6名）・役員（11名）・見晴らしの湯こまみ 支配人・スキー場スタッフ |
| 12月25日 | 営業開始予定日 | 積雪不足により延期 25・26日 自宅待機 27・28日 準備作業 |

| | | |
|--------|-----------------------------------|--|
| 12月29日 | 営業開始 | ゲレンデのワイド化 |
| 1月8日 | 駐車場の拡充 | ・関係者用駐車場の設置　・週末の混雑緩和 |
| | ナイター営業開始 | 16:00~20:00 |
| | ゲレンデラリー開催 | 毎週土日開催 |
| | 団体受け入れ開始 | 毎週末受け入れ（3団体） ・駒見スポーツ少年団　・小千谷キー学校 ・スペシャルオリンピックス |
| 1月12日 | 学校授業受け入れ開始 | 首都圏：13校　県内：7校　市内：5校 |
| | 「スキーの日」花火打ち上げ | 新潟県スキー場協議会主催 県内3箇所（上・中・下越）での同時打ち上げ |
| 1月16日 | 新潟県スキーモニターツアー 「小千谷スキーツアー」実施 | 新潟県委託事業 小千谷市小学生対象 参加者27名 魚沼市観光協会主催 小千谷市教育委員会後援 小千谷SC協力 |
| | スキーこどもの日 | 中学生以下無料 入り込み数：700名 |
| | 駐車場の一方通行化 | 混雑緩和のため看板を設置、HP等にて周知 |
| 1月23日 | 中止）新潟県スキーモニターツアー 「柏崎スキーツアー」企画 | 県内まん延防止措置により中止判断 新潟県委託事業 柏崎市小学生対象 柏崎市教育委員会後援 |
| 2月6日 | 新潟県スキーモニターツアー 「小千谷スノーボードツアー」実施 | 新潟県委託事業 小千谷市小学生対象 参加者17名 魚沼市観光協会共催 小千谷市教育委員会後援 |
| 2月12日 | 小出スキーカーニバル中止 | 県内まん延防止措置 主催団体による中止判断 花火のみ打ち上げ 入り込み数：700名 |
| 2月19日 | たいまつ滑走の実施 | 小出スキー学校主催 |
| 2月20日 | スキーこどもの日 | 中学生以下無料 入り込み数：300名 つきたてお餅のふるまい |
| 3月5日 | 最終ナイター | ミニ花火打ち上げ |
| 3月6日 | 営業最終日 | つきたてお餅のふるまい |
| 3月8日 | 片付け作業実施 | ～3月12日作業終了・冬季スタッフ雇用終了 |
| 5月4日 | スキー場清掃活動 | 市民ボランティア39名（うち理事7名） |

◎見晴らしの湯こまみに関する事業

コロナ禍3年目となる中、感染予防対策を行いながら営業を行ってまいりました。また、施設の老朽化によるトラブルの増加を受け、事前にトラブルに気がつけるよう日々の点検に力を入れ、トラブルによる営業休止はありませんでした。また、集客や満足度向上のために様々な企画も実施し、中でも毎月行っている変わり湯については、魚沼市特産のユリを活用したことで多くの反響をいただきました。

コロナ禍からの回復や上記の企画等も含め、今まで通りの清潔感のある施設を維持してきたこともあります。入館者数は徐々に回復してまいりました。今後、入館者の回復に対応できるよう営業時間についても協議を進めてゆくほか、オペレーションについても改善を図ってゆく必要があります。

<営業日数及び入館者数推移>

| 月/年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | | 入浴利用者 数対前年比 | 備考 |
|------|--------|---------------|---------------|----------------|---|
| | | 入浴利用者 数(人) | 入浴利用者 数(人) | | |
| 8月 | 5,531 | 3,228 | 27 | 58.36% | |
| 9月 | 4,489 | 3,159 | 25 | 70.37% | |
| 10月 | 4,510 | 3,747 | 27 | 83.08% | |
| 11月 | 4,361 | 3,487 | 26 | 79.96% | |
| 12月 | 4,779 | 2,711 | 22 | 56.73% | |
| 1月 | 5,567 | 3,791 | 27 | 68.10% | R2 一都三県からの来訪者規制、 その後、追加 7 府県からの来訪者規制 |
| 2月 | 4,468 | 3,793 | 24 | 84.89% | |
| 3月 | 0 | 3,726 | 25 | 3726% | R1 濾過器修繕工事による休館10日 とCOVID-19による休館21日 |
| 4月 | 0 | 3,542 | 26 | 3542% | R1 COVID-19による全日休館 |
| 5月 | 443 | 3,448 | 27 | 778.33% | R1 5/20営業開始（時間短縮） |
| 6月 | 2,114 | 3,033 | 25 | 143.47% | |
| 7月 | 3,140 | 3,465 | 27 | 110.35% | |
| 計 | 39,402 | 41,130 | 308 | 104.39% | |

○集客のための企画の実施について

| 日付 | 活動内容 | 活動実績 |
|-----------|-----------------|---|
| 8月～（毎月開催） | こまみ変わり湯（3日間） | <ul style="list-style-type: none"> 各地域の農産物等を活用した変わり湯 アロマでの空間づくり 内容に合わせた物産品の販売 投票形式でのお客様評価と評価結果の掲示 |
| 10月1日～ | 廊下のライトアップ | 施設内の魅力向上のための企画 |
| 10月31日 | ハロウィンイベント | 利用者（子ども）17名へ配布 |
| 11月7～8日 | イベントでのブース出展 | スキー場との連携 イオンモール新潟にてパンフレットの配布 |
| 11月25日 | クリスマスリースの販売 | スタッフ手作りリースの販売 |
| 12月25日 | スキー場との連携営業 | <ul style="list-style-type: none"> リフト券販売・レンタル引き渡し対応 駐車場の共有・窓口対応・トイレの利用 |
| 1月30日～ | スキー場利用団体の施設受け入れ | 市外スポーツ団体 研修室を拠点としてスキー場で活動 延べ 139 名受け入れ（計 9 回） |

| | | |
|-------|----------|----------------|
| 7月15日 | 朝どれ野菜の販売 | こまみで採れた新鮮野菜の販売 |
|-------|----------|----------------|

○会議・研修等の実施

| 日付 | 活動内容 | 活動実績 |
|---------------|-----------|----------------------|
| 8月～（毎月実施） | 担当者ミーティング | 観光課担当者とのミーティング（計12回） |
| 12月～（毎月実施） | こまみ意見交換会 | スタッフ全体での意見交換（計8回） |
| 4月～（毎月実施） | フロント会議 | 意見交換、ケーススタディ研修等（計5回） |
| 5月18日 | 安全教育研修 | スタッフによる危険予知訓練 |
| 5月25日 6月8日 | 嘔吐物処理研修 | 感染症予防のための安全研修（計2回） |

◎小出スキー場に関連する施設の事業

○小出公園に関する事業

前年度に引き続き、委託業務を受託し管理運営を行いました。前年度明確となった課題点を踏まえ、除草が必要な箇所の明確化と、芝生等の育成が必要な場所の把握からはじめ、より公園としての

令和3年春より魚沼市より業務委託を受け、管理運営を開始しました。前年度の実績がない中での手探りの運営となりましたが、まずは利用者が気持ちよく利用できるよう、公園を清潔に保つことに力を入れ、また、利用者や近隣住民の方々、ボランティアの方々などと積極的にコミュニケーションを取りながら、運営を行ってまいりました。

また、魚沼市担当課と密な連絡・調整を行いながら、今まで行われていなかった、条例に基づく公園利用のルールの明確化、案内看板の設置、感染予防対策ガイドラインの策定など、安心安全な運営を心がけました。

しかしながら、清潔な公園としてしっかりとした運営を行ってゆくためには、作業面積に対する明らかな人員不足、いたる所の園路や樹木など公園施設の損傷や劣化が多数確認でき、現状の業務ボリュームでは対応が困難であることが今年度の業務で明確となりました。

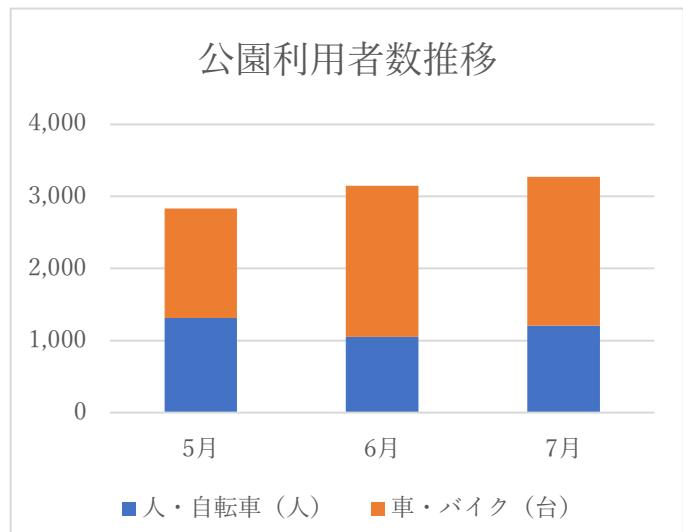
ただ、芝生の様子や景観、様々な植生を考えると可能性を持っているフィールドともいえ、今年度の実績をもとに、今年度の損失分の折衝と来年度に向けての提案を行い、より利用者が快適に過ごすことのできる公園としてゆく必要があります。様々な世代の方が四季を通じて活用できる魅力ある都市公園として、運営を行ってゆきたいと考えます。

・来園者数推移

公園5箇所の出入口にセンサーを設置し、利用者状況をカウント

| 月 | 人・自転車 (人) | 車・バイク (台) |
|----|--------------|--------------|
| 5月 | 1,314 | 1,518 |
| 6月 | 1,050 | 2,100 |
| 7月 | 1,206 | 2,066 |

※過去、目視によるデータのみのため、比較対象外



＜開園日数及び入場者数推移＞

| 月/年度 | 令和3年度 | | | 備考 |
|------|---------|---------|---------|--------------|
| | 入場者数（人） | 入場者数（車） | 開園日数(日) | |
| 4月 | | | | 4/26より開園準備開始 |
| 5月 | 1,761 | 2,290 | 31 | 令和3年度5/1開園 |
| 6月 | 1,341 | 2,683 | 30 | |
| 7月 | 1,502 | 2,642 | 31 | |
| 計 | 4,604 | 7,615 | 92 | |

○会議・研修・イベント等の実施

| 開催日 | イベント名 | イベント内容 |
|--------------------------------|----------------------|--|
| 4月20日 | 公園視察 | 国営公園、都市公園等の視察 |
| 4月26日 | 公園管理員雇用 開園準備作業開始 | 冬囲い取り外し、遊具の設置など |
| 5月1日 | 開園日 | ～11月31日まで |
| 5月5日 | 朝イチしぜん観察会 | スタッフ研修を兼ねた小出公園での自然観察会 参加者：22名 |
| 5月～（毎月開催） | 担当者ミーティング | 魚沼市担当課との定期ミーティング（計3回） |
| 5月29日～6月27日 | オオキンケイギク大作戦 | 特定外来生物除去作業 公園利用者に周知し、公園利用時に除去を依頼 ・参加者延べ79名　・除去量：約2,300kg |
| 6月4日～ | 公園内看板の作成・設置 | 案内看板・ルール看板 |
| 6月6日 6月27日 | オオキンケイギク大作戦 共同活動日 | 公園利用者と共同の除草作業 参加者：延べ34名 |
| 6月8日 6月10日 6月15日 7月5日 | 各種機械講習 | 乗用草刈機等のメーカーによる講習、 刈払機安全講習会の受講、樹木選定講習等 (計4回) |
| 6月26日～ | 花畠の整備 | 公園内3箇所ヘコスモス畠の整備 耕うん・畝立て・播種 |
| 7月20日 | 都市整備課公園巡回 | 都市整備課担当者の公園巡回立ち会い |

◎特定非営利活動事業

年間を通じて、教育・健康づくり・環境保全の3つのテーマとして、地域の資源を活用し、県内の子どもから中高齢者まで幅広い世代の活動となる企画を運営いたしました。

教育に関するものとしては、サマーシーズンの小出スキー場・小出公園を活用し、小学生・保護者向けのイベントを実施、イベントの中ではキャンセル待ちが発生するまでに成長したイベントもありまし

た。ウィンターシーズンでは、小学校のスキー授業・ウィンタースクールにて講師を派遣し、小出スキーフェスティバルを活用したスキーレッスンの対応をおこないました。新規の学校も増えたことで、対応にあたってのハウスマッチングルールを策定し、統一的な対応となるように進めました。

ノルディック・ウォーク活動については小出地域に加え、須原地区、福山新田地区で実施したほか、新たに大湯地域でも活動を実施しました。また、指導者も養成を行ったことで、3人の指導者が誕生し、魚沼市内に現在13名の公認指導者が各地で活動を行うようになりました。

環境保全については、小出公園内に存在する特定外来生物の駆除をはじめ、子どもたちから、大人まで楽しめる環境教育プログラムの提供を行いました。特定外来生物については、公園内でほぼ見かけなくなるほど激減し、環境教育イベントについては、それぞれの部門や市民の方で実施したことが評価され、事例発表の機会をいただけたり、令和3年10月には新潟県から、新潟県環境賞地域づくり部門を受賞という名誉もいただきました。

そして、駒見山周辺を整備する有志の方々とのコミュニケーションを密にし、連携した形になるような意見交換を交わすことができました。

今後も、地域の資源やエリアの魅力、外部とのつながり活かし、人々が必要とする場となるよう、積極的な企画を実施してまいります。

○会員募集報告（括弧内は前期）

| | 法人・団体 | 個人 |
|------|----------|------------|
| 協賛会員 | 32社（26社） | 5名（1名） |
| 正会員 | 44社（38社） | 79名（76名） |
| 援助会員 | 5社（4社） | 89名（69名） |
| 合計 | 81社（68社） | 173名（146名） |

○法人運営に関する事業

- ・三役会・・・10月、1月、3月、7月（4回）
- ・理事会・・・9月、11月、4月（3回）
- ・通常総会・・・9月（1回）

○各事業実施報告

| 事業名 | 開催日 | イベント名 | イベント内容 |
|----------------|----------------------------------|---------------|---|
| 健康増進に関する事業 | 9月3日～11月5日 | 歩んでみん会（第2クール） | 日本スポーツ協会補助 ノルディック・ウォーク定期活動（全7回） 参加者：延べ61名 |
| まちづくりの推進に関する事業 | 9月20日 10月4日 5月16日 6月20日 | こいでのたからみっけ隊 | 地球環境基金助成事業 ワークショップと自然調査（計4回） 参加者：延べ50名 |
| まちづくりの推進に関する | 10月3日 | うおぬまわくわくキッズ | 魚沼市委託事業 |

| | | | |
|------------------|-----------------|--------------------------|--|
| 事業 | 2月20日 7月31日 | | 小学生と保護者向け体験活動（全3回） 参加者：延べ98名 |
| プログラム依頼 | 10月17日 | 里山ノルディックウォークツアー | 魚沼市観光協会ツアー企画 参加者：23名 |
| まちづくりの推進に関する事業 | 10月18日 5月9日 | ツリークライミング体験会 | 子どもゆめ基金助成事業 参加者：23名 |
| 健康増進に関する事業 | 10月24日 | ノルディック・ウォーク体験会＆ミニ講演会 | 日本スポーツ協会補助 直売所元気すもん合同企画 参加者：5名 |
| まちづくりの推進に関する事業 | 10月25日 | ネイチャーゲームウォーク | 子どもゆめ基金助成事業 参加者：36名 |
| 健康増進に関する事業 | 1月7日～ 3月4日 | 脱！冬ごもり教室 | ・健康づくりを目的としたスキーレッスン（計9回） 参加者：延べ 176 名 ・たいまつ滑降参加を目標としたスキーレッスン（計4回） 参加者：延べ19名 |
| 文科省事業 (会場提供) | 1月31日 | ゆきんこネイチャーツアー | イベント会場の提供 主催：うおぬまシェアリングネイチャーの会 参加者：6名 |
| スノースポーツの普及に関する事業 | 2月14日 | ちびっこソリレース | 子どもゆめ基金助成事業 未就学児対象 参加者： 28 名 |
| スノースポーツの普及に関する事業 | 2月28日 | ゆきんこアウトドアプロジェクト | 子どもゆめ基金助成事業 参加者： 19 名 |
| 健康増進に関する事業 | 5月13日～ 7月29日 | 歩んでみん会（第1クール） | 厚生労働省補助事業 定期ノルディック・ウォーク活動（計12回・継続中） 参加者：延べ99名 |
| まちづくりの推進に関する事業 | 5月23日 | ネイチャーゲームウォークinうおぬま | 子どもゆめ基金助成事業 参加者：11名 |
| 健康増進に関する事業 | 6月9日 7月14日 | 福山新田ノルディック・ウォーク体験会 | 厚生労働省補助事業 地域の茶の間での定期活動（計2回・継続中） 参加者：延べ32名 |
| まちづくりの推進に関する事業 | 7月17日 | 駒見山自然かんさつハイク | 地球環境基金助成事業 調査研修会 参加者：6名 |
| 健康増進に関する事業 | 7月18日 | 2拠点開催ノルディック・ウォーク体験会&健康講座 | 厚生労働省助成事業 小出地区と守門地区での同時開催 参加者：18名 |

○会議・研修等の実施

| 日付 | 活動名 | 内容 |
|----------------|---------------|--------------------|
| 9月10日 | 通常総会 | 出席者数115名（委任状含む） |
| 9月～7月 | 魚沼市観光協会理事会 | 理事会・総会出席（計7回） |
| 10月20日 | 索道協会新潟地区部会総会 | 総会出席 |
| 11月4日 | 小出雪まつり実行委員会 | カーニバルについて |
| 5月24日 | 学校支援地域本部事業 | コミュニティスクール事業 |
| 6月10日 | 小出小学校1日参観 | 5年生へ授業実施 |
| 6月25日 7月13日 | 学校運営協議会 | コミュニティスクールについて |
| 6月28日 | 魚沼市観光振興計画推進会議 | 魚沼市観光振興計画策定に向けての議論 |

○採択助成金一覧

| 補助・助成先 | 事業内容 | 金額 | 状況 |
|---------------------|-----------------|------------|------|
| 令和2年4月1日～令和3年3月31日分 | | | |
| 新潟県三密対策支援金 | 感染予防対策 | 200,000円 | 精算済み |
| 日本スポーツ協会 | スポーツ活動再開・感染予防対策 | 688,000円 | 清算済み |
| 魚沼市シーズン券補助 | 小中学生シーズン券補助 | 862,000円 | 清算済み |
| 環境再生保全機構 | 体験活動・植物調査 | 685,000円 | 精算済み |
| 国立青少年教育振興機構 | 子どもの体験活動 | 371,223円 | 精算済み |
| 令和3年4月1日～令和3年3月31日分 | | | |
| 厚生労働省 | ノルディック・ウォーク活動 | 1,266,000円 | 未精算 |
| 環境再生保全機構 | 体験活動・植物調査 | 1,200,000円 | 未精算 |
| 国立青少年教育振興機構 | 子どもの体験活動 | 863,000 | 未精算 |

このほかに、魚沼市スキー場クーポン、新潟県スキー場クーポン券ONI割の支援を受けました。

ONI割については今年度も、昨年度途中休止分をご利用いただける形となります。